



2003年3月期決算説明会

- 第1部 2002年度決算概況
- 第2部 電子部品物流の事業展開
- 第3部 国内連結子会社の活動状況
- 第4部 2003年度計画

2003年5月9日

株式会社 **PIE** 物流



第 1 部

2002年度決算概況

2002年度連結実績

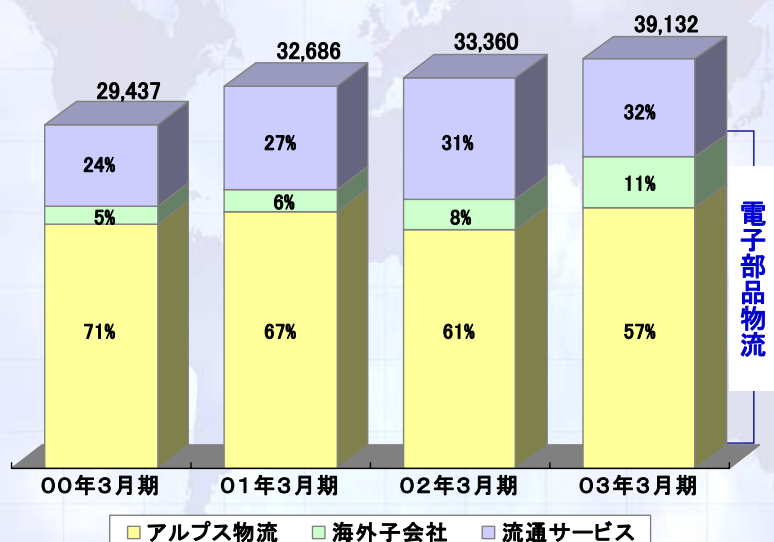
(単位:百万円)

	01年3月期	02年3月期	03年3月期
売上高 〔伸び率〕	32,686 〔11.0%〕	33,360 〔2.1%〕	39,132 〔17.3%〕
営業利益 〔伸び率〕 (営業利益率)	2,908 〔0.4%〕 (8.9%)	2,718 〔△6.5%〕 (8.1%)	3,799 〔39.8%〕 (9.7%)
経常利益 (経常利益率)	2,881 (8.8%)	2,692 (8.1%)	3,701 (9.5%)
当期純利益 (当期純利益率)	1,619 (5.0%)	1,319 (4.0%)	1,977 (5.1%)

(伸び率は対前年同期増減率)

連結 売上高構成

(単位:百万円)



2002年度单独実績

(単位:百万円)

	01年3月期	02年3月期	03年3月期
売上高 〔伸び率〕	22,006 〔4.8%〕	20,335 〔△7.6%〕	22,406 〔10.2%〕
営業利益 〔伸び率〕 (営業利益率)	2,163 〔△0.4%〕 (9.8%)	1,565 〔△27.6%〕 (7.7%)	2,136 〔36.5%〕 (9.5%)
経常利益 (経常利益率)	2,223 (10.1%)	1,640 (8.1%)	2,205 (9.8%)
当期純利益 (当期純利益率)	1,327 (6.0%)	859 (4.2%)	1,207 (5.4%)

第 2 部

電子部品物流の事業展開

- ◆ 事業環境認識
- ◆ 事業方針
- ◆ 事業戦略



事業環境認識

- ◆ 電子部品物流事業を取巻く環境
- ◆ 中国物流量の推移
- ◆ 顧客の物流ニーズの変化



電子部品物流事業を取巻く環境

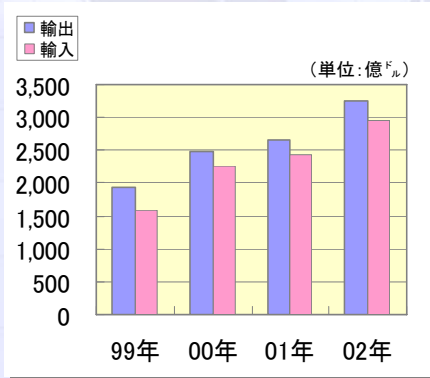
- ・デフレ経済が継続、国内は厳しい事業環境続く
- ・中国への生産シフトは更に加速



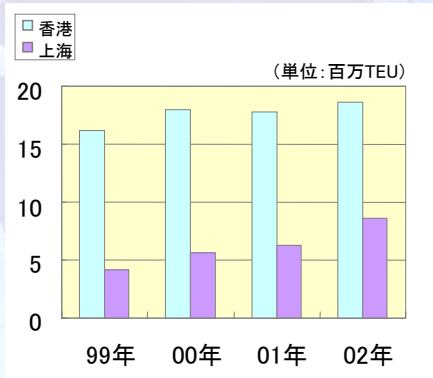
- ・日本国内の物量減少
- ・中国の物量の拡大

中国物流量の推移

中国貿易量



香港・上海のコンテナ取扱量



顧客の物流ニーズの変化

①グローバル生産の加速

⇒ 物流のグローバル化の要求

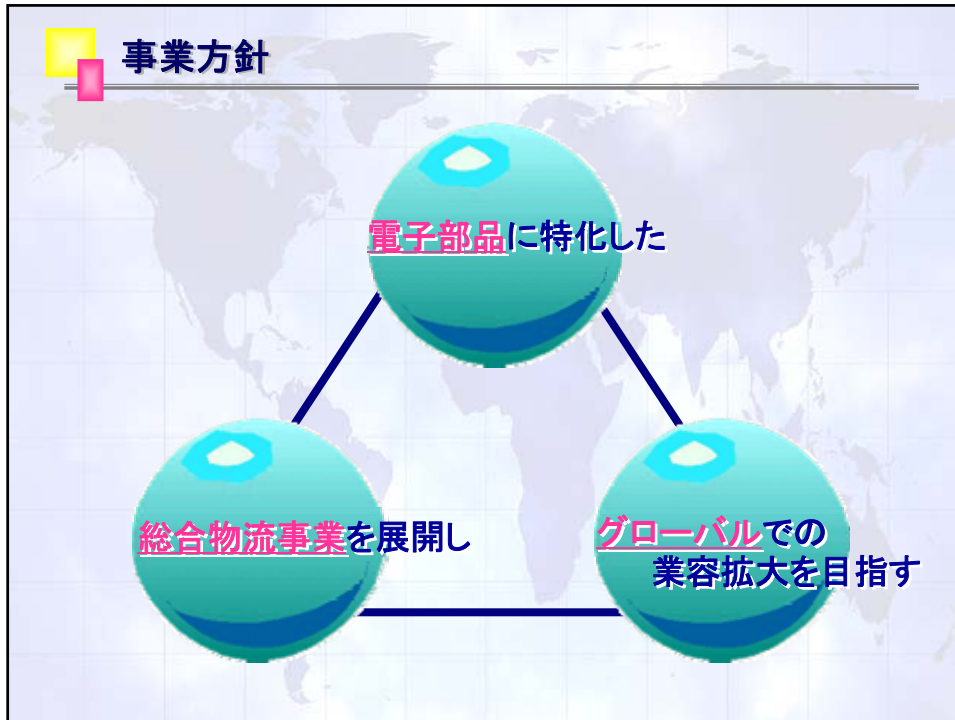
②半導体メーカー、商社の統廃合・再編に伴う物流変化

⇒ アウトソーシング・ニーズの台頭
商社物流拠点の統廃合の進展

③SCM思考によるLT短縮、在庫削減、物流コスト削減の高まり

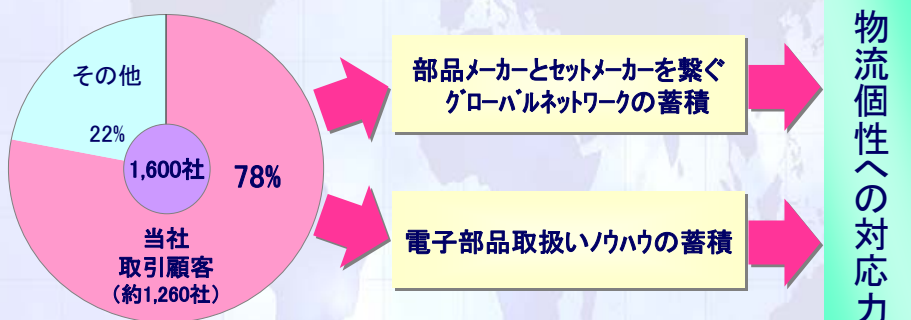
⇒ 共同集荷、共同保管、共同配送による
JIT・KIT化納入の要求

事業方針



なぜ電子部品物流に特化か

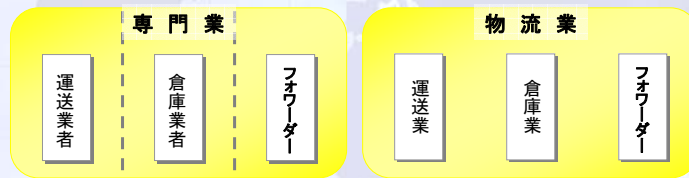
電子部品業界における **多くの取引実績**



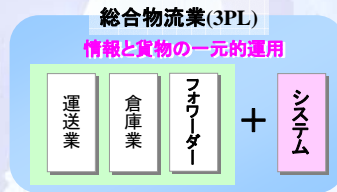
なぜ総合物流事業か

物の流れのトータルマネジメントによるサービスの提案

<一般的な物流業態>

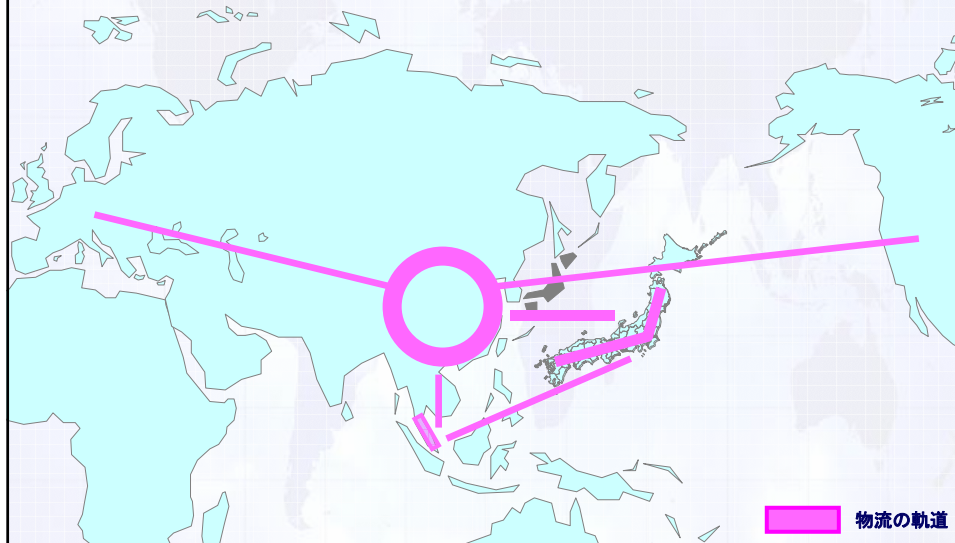


<当社の総合物流業態>



なぜグローバルか

電子部品の物流軌道の主体が中国へシフト



事業戦略

1. グローバル物流拠点及びネットワークの整備拡充

- ・既存拠点の機能の充実
- ・新拠点の構築、スムーズな立ち上げ
- ・拠点間の情報と物流ネットワークの構築

2. 事業体質の強化

- ・基幹事業の深耕
- ・フォワード事業の自営化推進
- ・人材の育成、活性化

3. 顧客満足度の向上によるビジネスの拡大

- ・高品質な物流サービスの提供
- ・SCMニーズ、グローバルニーズに対応したサービスの提案
- ・見える情報の提供

グローバル物流拠点



中国拠点の整備拡充

<既存物流拠点の整備拡充>

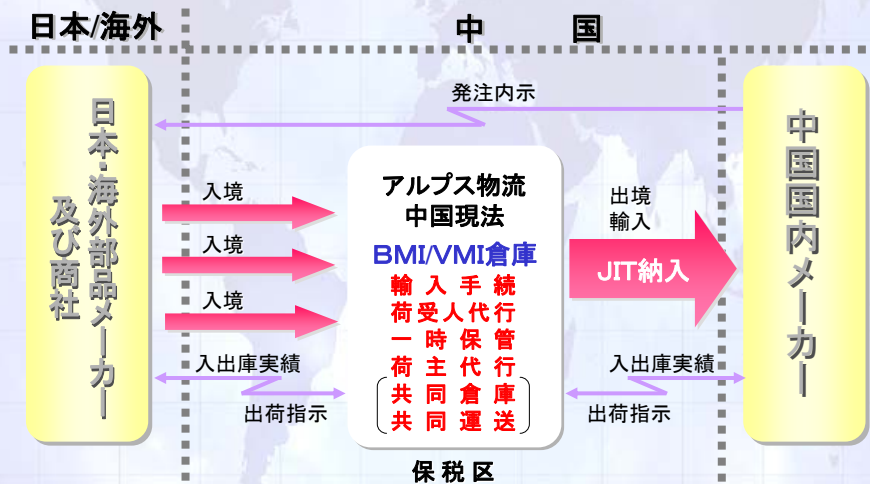
- ・倉庫面積の拡大
- ・保税倉庫機能の拡充
- ・物流ネットワークの整備拡充

中国拠点の整備状況

上海	・上海外高橋保税區に第2倉庫(14,000㎡)増設 (03/8完)
大連	・大連市保税區に倉庫(8,000㎡)建築中(03/8完)
天津	・天津經濟開發區に借庫保税倉庫(3,000㎡)を確保済
東莞	・監督倉庫申請中
香港	・2ヶ所に分散した倉庫を新たにATL倉庫へ統合(03/4完)

保税區における物流サービス例 — 調達部品輸送の流れ —

[保税區(大連・天津・上海)]



新拠点の構築

①ALPS LOGISTICS (USA), INC. 設立

目的：グローバルワンチャンネルサービスの一環として、中国、日本等からの
混載貨物の受入れと顧客への配送

設置場所：米国カリフォルニア州ホーン市

設置時期：2002/12(2003/3業務開始)



②中国華東地区の支店設立計画

目的：フォワーディング業務の自営化等によるサービス向上、拡販

設置場所：無錫・蘇州・杭州

設置時期：2003/10

顧客満足度の向上によりビジネスの拡大

<見える情報の提供>

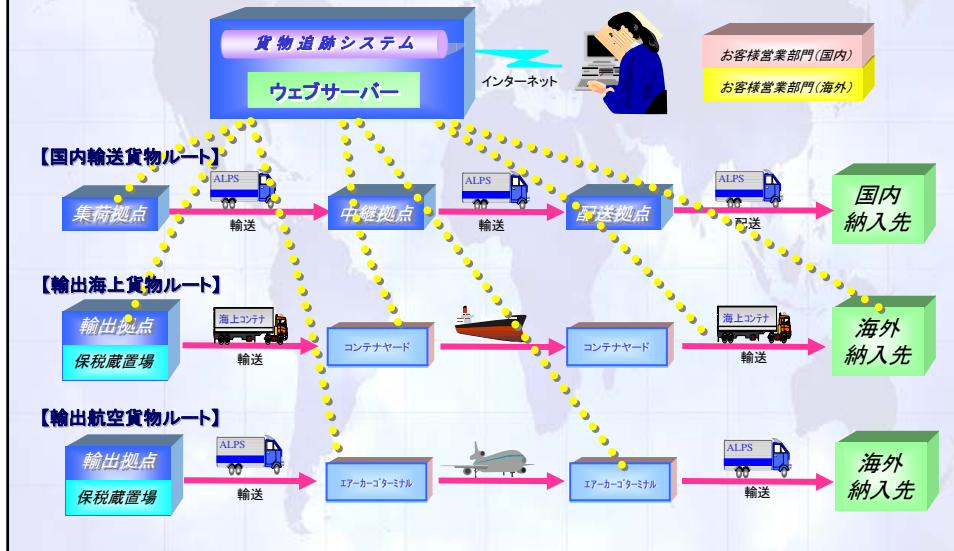
Webを利用したサービスの提供



- ・貨物追跡システムの運用拡大
- ・グローバル在庫情報提供とシステムの構築

貨物追跡システム

お客様の卓上のパソコンからインターネットで貨物ルートに応じて貨物動向を把握することが可能です。



貨物追跡システム

特長 その1

インターネットを通じて、お客様がデスク上のパソコンから自由に貨物動向の検索が行えます。

特長 その2

国内においては当社送り状No.はもとより、お客様出荷指示No.にも貨物動向の検索が可能です。輸出においてはインボイスNo.により貨物動向の検索が可能です。

※お客様出荷指示No.で検索する場合、ACCS(当社保管システム)を活用していただけるか、当社送り状にお客様出荷指示No.を記載することが必要となります。

特長 その3

検索画面の上段に運行(航)予定を表示し、下段に検索時の運行状況を表示しますのでお客様は貨物動向の確認だけでなく、貨物の到着予測まで行えます。

貨物追跡システム

～国内輸送貨物検索～

【検索メニュー画面】

【国内輸送貨物検索画面】

CUSTOMER IDと送り状No.
または出荷指示No.を入力

荷主:〇〇〇

検索時間: 2003/01/10 7:30

予 定		現 在	
名古屋(西)	羽生(西)	名古屋(西)	羽生(西)
1/09 21:00	1/10 8:30	1/09 21:00	1/10 8:30
			郡山(西)
			1/10 8:30
			配送先
			1/10 10:00 (暫)

※ 配送先 = A社

ATS CARGO FINDER

* 午前中配送予定の貨物の配送実績は 13:00以降表示されます。
午後配送予定の配送実績は15:00以降表示されます。

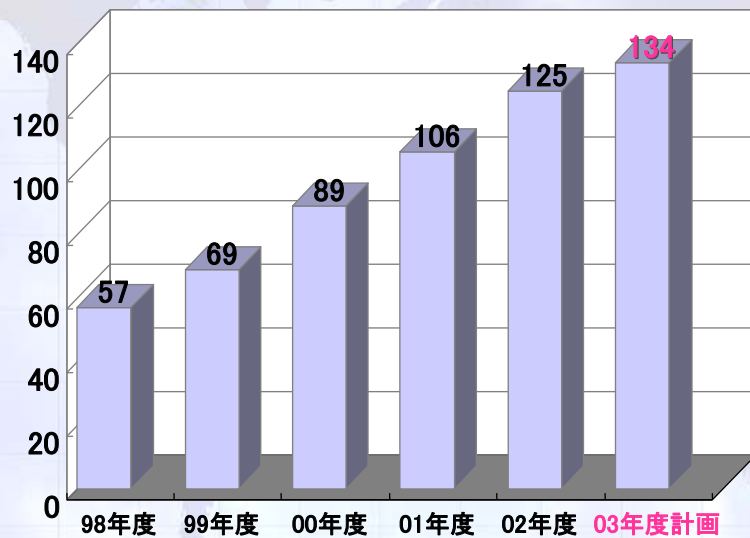
当社名古屋営業所を予定通り出た貨物が当社羽生営業所を通過し、当社郡山営業所に向かっている進行状況を表しています。

第 3 部

国内連結子会社(流通サービス)の 活動状況

- ◆ 売上状況
- ◆ 事業概要
- ◆ 事業環境
- ◆ 騎西物流センター増築計画

売上高推移



事業概要

<事業領域>

消費物流分野における一貫物流サービスの提供
— 流通加工・保管・在庫管理・輸送 —

<事業の特長>

- ・少量多品目、多頻度、小口配送対応
- ・24時間365日の作業体制

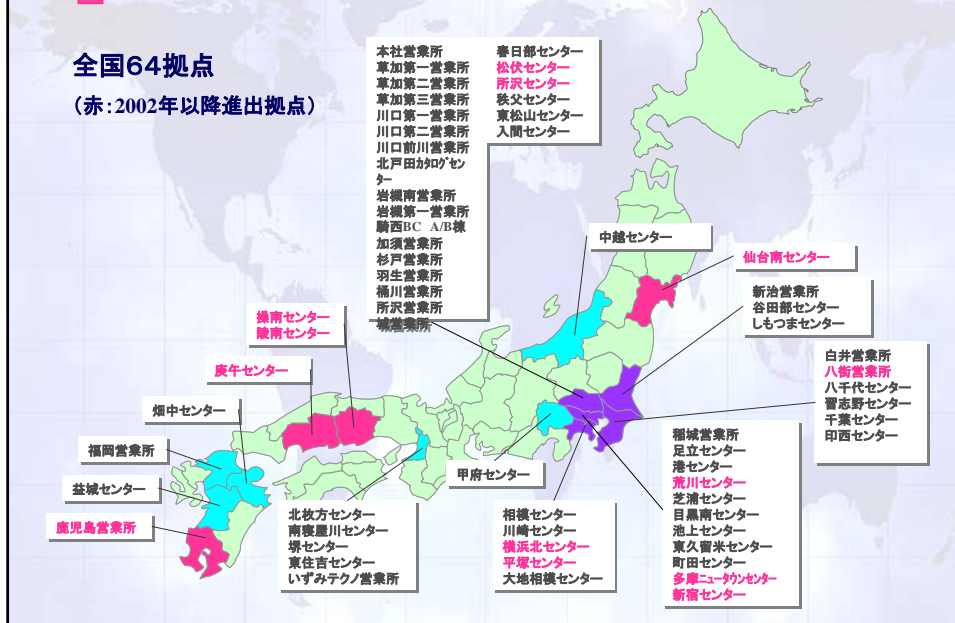
<運営体制>

- ・デジタル・ピッキング・システム、バーコード検品システム等による業務効率化
- ・個配用車両572台、一般運送車両154台
- ・全国拠点
流通加工拠点…25拠点、個配センター…39拠点
- ・ISO9001(2000年度版)取得済

流通サービス全国営業所一覧

全国64拠点

(赤: 2002年以降進出拠点)



流通サービスを取巻く事業環境

- ◆ 生協における共同購入から個配への消費者ニーズの変化
 - ・ 個配の伸び・・・年率20～30%
 - 2004年度に共同購入を上回る見通し
- ◆ 顧客の物流アウトソーシング・ニーズの高まり
- ◆ 冷凍冷蔵品物流ニーズの増加
 - ・ 消費者生活様式の変化に伴う冷凍冷蔵品の需要増加
 - ・ L/T短縮を目的とした通過型の冷凍冷蔵物流拠点のニーズ拡大

騎西物流センター増築計画

場 所: 現・騎西物流センター隣接地

倉庫概要: 4階建て(延床面積 19,800㎡)

うち2707が冷凍冷蔵倉庫

投資額: 土地 5.6億円(03/3期支払済)

建物21.8億円

完成時期: 03/2着工、03/11完成予定



第 4 部 2003年度計画

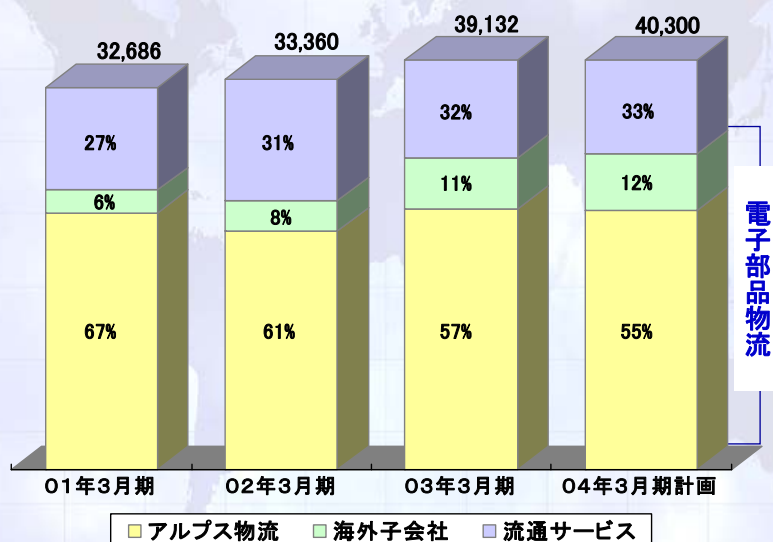
2003年度連結計画

(単位:百万円)

	02年3月期	03年3月期	04年3月期計画
売上高 〔伸び率〕	33,360 〔2.1%〕	39,132 〔17.3%〕	40,300 〔3.0%〕
営業利益 〔伸び率〕 (営業利益率)	2,718 〔△6.5%〕 (8.1%)	3,799 〔39.8%〕 (9.7%)	3,800 〔0%〕 (9.4%)
経常利益 (経常利益率)	2,692 (8.1%)	3,701 (9.5%)	3,760 (9.3%)
当期純利益 (当期純利益率)	1,319 (4.0%)	1,977 (5.1%)	1,860 (4.6%)

連結 売上高構成(計画)

(単位:百万円)



2003年度 単独計画

(単位:百万円)

	02年3月期	03年3月期	04年3月期計画
売上高 〔伸び率〕	20,335 〔△7.6%〕	22,406 〔10.2%〕	22,200 〔△0.9%〕
営業利益 〔伸び率〕 (営業利益率)	1,565 〔△27.6%〕 (7.7%)	2,136 〔36.5%〕 (9.5%)	2,100 〔△1.7%〕 (9.5%)
経常利益 (経常利益率)	1,640 (8.1%)	2,205 (9.8%)	2,200 (9.9%)
当期純利益 (当期純利益率)	859 (4.2%)	1,207 (5.4%)	1,200 (5.4%)

1株当りの配当

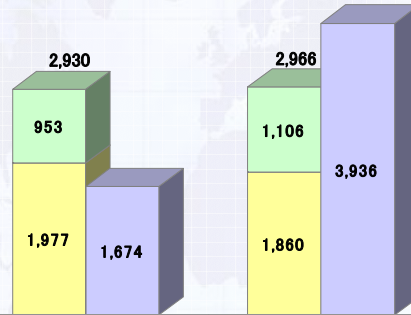
	中間配当金	期末配当金	年間配当金
02年3月期	6円	6円	12円
03年3月期予定	7円50銭	7円50銭	15円
04年3月期計画	7円50銭	7円50銭	15円

03年3月期は通期で15円の配当を予定

連結 キャッシュフローと設備投資

(単位:百万円)

■ 減価償却費
■ 当期純利益
■ 設備投資額



02年度 設備投資実績		03年度 設備投資計画	
上海土地使用権	232	上海倉庫建設	624
広東倉庫建設	72	大連土地・倉庫建設	210
騎西土地取得	560	騎西倉庫建設	2,181
流通サービス車輛購入	367	流通サービス車輛購入	319
その他	443	その他	602
合計	1,674	合計	3,936